



広島市

# 図書館 だより

平成24年(2012年)夏 No. 314

- 企画展「ヒロシマと交通—暮らしと復興のなかで—」・・・1面
- 夏休みは図書館に行こう！・・・・・・・・・・・・・・2面
- 10才になりました～湯来河野閲覧室～・・・・・・・・・・3面
- 特ダネスナッパー中央図書館編一・・・・・・・・・・・・4面
- 安佐南区図書館からのお知らせ・・・・・・・・・・・・4面
- 休館日のお知らせ7月～9月・・・・・・・・・・・・・・4面

平成24年度

被爆体験継承事業

## 企画展「ヒロシマと交通—暮らしと復興のなかで—」

期間：平成24年7月28日(土)～8月31日(金) 会場：中央図書館2階展示ホール

昭和20年(1945年)8月6日、原子爆弾により一面の焦土と化した広島市内。その中で、被爆直後から市民による復旧への模索が始まりました。

交通機関の回復も進められ、被爆2日後の8月8日には山陽本線上下線、8月9日には市内電車の一部が復旧しました。交通機関の復旧は、多くの市民を勇気づけ復興への足がかりとなりました。

今回の展示では、市民の暮らしに関わりの深い「交通」や「乗物」について、戦後の復興期を中心として、戦前から現在にいたるまでを、図書館所蔵資料や写真パネル、絵はがき、関連グッズなどでご紹介します。

明治22年(1889年)の宇品港築港や、明治27年(1894年)の山陽鉄道の開通は、市制施行後の広島市の軍都的性格を強化させた大きな出来事でした。

城濠や運河の埋め立て、橋梁の整備により、人力車や乗合馬車などの交通機関が発達を見せ、明治36年(1903年)には横川・可部間に日本最初のバスとされる乗合自動車が発達を開始します。

広島市内に初めて市内電車が開通したのは、大正元年(1912年)で、このことは広島町の町並みの形成に大きな影響を与えました。

大正時代の終わり頃には、広島市内にも路線バスが登場し、本格的なバス路線網が整備され、市内電車の脅威ともなりました。

終戦後、人々のたゆまぬ努力により復興をとげ、国際平和文化都市広島として発展していくなか、交通の発達も著しいものがありました。紙屋町の広島バスセンターの開業、貿易の拠点となる宇品の1万トンバースの完成、広島で初めての空港の完成、そして広島アジア競技大会の開催にあわせ開通したのが、新交通システムのアストラムラインです。

今夏は、広島市の交通の歴史を通して、被爆直後の市内の状況、その中で交通機関が果たした役割など、国際平和文化都市として復興していくヒロシマをご覧ください、あらためて平和であることの尊さを実感していただければと思います。



八丁堀付近の電車通りで被爆し、全焼した路面電車(400形)

### 講演会

### 「路面電車が語るヒロシマ」

講師 加藤一孝氏(街づくり研究会代表)

日時：8月19日(日)14時～16時

会場：中央図書館3階セミナー室

定員：先着60名(要申込)

〈お申込〉

中央図書館の窓口・TEL・FAX・  
広島市立図書館ホームページ



# 10 才にないました ～湯来河野閲覧室～

平成14年4月14日、「湯来子どもたちのために図書館を」という湯来町出身の故河野恭子（こうのやすこ）先生の寄付により湯来町河野図書館が開館し、今年で10年を迎えました。

湯来町の花として制定され、町民に愛されていた「やまゆり」から「やまゆりホール」と名付けられた湯来町河野図書館は、平成17年4月25日、広島市との合併に伴い、「広島市立佐伯区図書館湯来河野閲覧室」と改称しましたが、「やまゆりホール」の愛称で現在も町民の方に親しまれています。

湯来河野閲覧室は、「本がすき 人がすき 湯来がすき」をモットーに、現在、職員3人でより親しまれる図書室をめざして頑張っています。



本がすき・・・開館当初の蔵書数は約1万冊で月平均貸出冊数550冊でした。現在は、蔵書数2万8千冊を超え、月平均貸出冊数も1,500冊と3倍になりました。館内に展示している「やまゆりのお薦め本」は、「面白かった。」「感動した。」と来館者にとっても好評です。この読書の輪を大切にしたいと本の紹介をしています。

人がすき・・・湯来町河野図書館が開館して1ヶ月後にはおはなし会を開催し、地元の湯来南



高校生が「お話のおねえさん」として本を読んでくれたことは本当に新鮮でした。そして、この時お話を聞いていたちびっこたちが、今、お話のおねえさんとして活躍しています。その後、高校生の後を引き継いで活躍しているのが「おはなしグループ ゆりちゃん」の皆さんです。湯来地区保育園・公民館をはじめ数多くの出前おはなし会に出向いています。地域のコミュニティサロンにも参加して、おはなし会を通じ、本と人の大きな輪を作り続けています。



湯来がすき・・・「湯が来た！湯が来た！が湯来と言う地名の始まりです」の名調子は、「湯来温泉の始まり」という紙芝居です。出前おはなし会の大人気の一つです。旧湯来町教育委員会が編集した「湯来の民話」の小冊子には、63の湯来地域の民話が収録されています。この民話を元に、当時湯来町出身の大学生が描き始めた

湯来の民話の紙芝居は、10年たった今では、多くのボランティアの協力もあり18作品が出来上がりました。湯来が好きだからこそこのような地域の素敵な紙芝居が出来るのでしょう。

今年の3月には、湯来体験交流センターで開催された湯来手づくりこんにゃく祭りで、オリジナル紙芝居「湯来こんにゃく物語」を発表しました。こんにゃく芋が美味しいこんにゃくに変身するお話です。

このように、自然と人が優しい湯来河野閲覧室にぜひお越し下さい。



# 特ダネスタッフ - 中央図書館編 -



これは中央図書館の事務室から見える風景です。

中央図書館は、中央公園内にあるため、市内中心部にも関わらず、木々に囲まれ、鳥のさえずりや虫の鳴き声が聞こえるとても自然豊かな環境です。

ときどき、小鳥が迷いこんだり、びっくりするほど大きなカメムシが来館したりもします！



そんな中央図書館で、読書とともに四季の移りかわりを肌で感じて楽しんでみませんか？

## 安佐南区図書館からのお知らせ～外壁工事・特別整理期間について～

未定としておりました安佐南区図書館の平成24年度特別整理期間ですが、第2期外壁改修工事が決定したことに合わせ、下記の日程に決まりました。同期間中は他の広島市立図書館をご利用ください。

7月10日(火)～7月15日(日)

なお、7月9日(月)は定例休館日、7月16日(月)は祝日開館、7月17日(火)は振替休館です。

9月末までの間、建物北側の外壁改修工事を実施しております。このため閲覧室北側の窓全面が目張りされるとともに工事関連の音が断続的に発生します。

また、この工事に伴い、7月、8月の2ヶ月間、建物北側のブックポストは使用できません。この期間は、2階図書館出入口のブックポストを、臨時で建物南側1階出入口に移動設置します。ただし、容量が少ないため、図書がブックポストに入りきらない場合もあります。お返しはできるだけ図書館の開館時間内にお持ちいただきますよう、ご協力ください。

皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解ご了承くださいませようお願いします。

## 休館日のお知らせ 7月～9月

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

□は休館日

>>>> 特別整理期間のお知らせ 特別整理期間中、下記の図書館は臨時休館します。

※安佐南区図書館 7月10日(火)～7月15日(日) ※佐伯区図書館 9月27日(木)～10月3日(水)

編集・発行

Hiroshima Central City Library  
広島市立中央図書館  
〒730-0011 広島市中区基町3-1

<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代 表 082(222)5542  
本の照会・相談専用 082(222)6440  
F A X 082(222)5545

(携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)